黒山警察署

市役所各グループ

消防署

●公共交通機関など

●福祉・介護事業所など

●市内企業・事業所など

協力機関

くみのき苑在宅介護支援センター

さやまの里在宅介護支援センター

■徘徊 SOS 事業

家族な

休日・夜間の場合

届け出

連絡

地域包括支援センター市役所高齢介護グループ

くみのき苑在宅介護支援センター

さやまの里在宅介護支援センター

問い合わせ

高齢介護グループ

配布場所

市役所高齢介護グ

社会福祉協議会

自由で気軽に書くことができます。

包括・在宅支援会議 支援計画策定

ないので、

書き直しや書き加えが

第終了)。遺言書と違い法的効力が

トを配布します(なくなり

たいかを記入できるエンディング

これからどんな人生を歩んでい

今までの人生を振り返りながら、

ノート (エンディングノー)大阪狭山市ライフデザイ

さつき荘/8日出・9日旧・10日紀・22日出・23日旧・30日回

高齢者S O S ネ ツ F ワ ク事業

ています(4月1日現在、 やコンビニエンスストアなどの 護事業所、医療機関、スー 市では、高齢者SOSネット -ク事業に協力できる福祉・介 企業、 団体などを募集し 61 の 団 パー

> ださい。 介護グループへ問い合わせてく を希望する場合は、市役所高齢

と「見守りSOS事業」に分かれ この事業は、「徘徊SOS事業」 体が協力機関として登録)。登録

ています。

道に迷う可

さりげない見 認知症に 地域の人

あった場合は、

院

介護サービス利用支援

高齢介護グループ

ことができるまちづくりをめざ 事業活動の中で、 なっても安心して暮らし続ける 守りや声かけを行い、 の日常生活や協力機関・事業所の 「見守りSOS事業」 取り組んでいます。

事業所へ連絡し、

早期の発見に

グループや地域包括支援セン 齢者について気になることが へ連絡してください。

■見守りSOS 事業 録し、 能性のある人の情報を事前に登 「徘徊SOS事業」 協力機関 道に迷った際に協力機関・ ●新聞受けや郵便受けがたまっているな? ●洗たく物が干しっぱなしになっているなる 高齢者を見守り ●このお年寄り、家に帰れないのでは? ●怪しい業者が頻繁に出入りしているな? 雨戸が開くのに最近開かないな? ●毎日、同じ物を大量に買っていくな? ●そのほか、気づいたこと 通報 包括・在宅支援ネット 消防本部:救急要請富田林保健所 市役所高齢介護グループ 山 黒 警 察 署 地域包括支援センター 緊急の場合

病

通報

しています。 見守り、

声かけによって、 市役所高齢介護

88歳になった人を対象に、米寿のお

昭和6年9月16日~昭和7 年9月15日に生まれた人で、9月 15日現在、3か月以上大阪狭山市 に住んでいる人(市の住民基本台帳 に記録されている人) 支給額 2万円

問い合わせ 高齢介護グループ☎349-

88歳になった人に 敬老祝金を支給します

ましたが、

やってみたら的を射るのは難しく、

とても楽しくて、

家でも練習.

しています

新たなつなが

れています(笑)。

81になり、

医者からはおまけの人生と言わ

1年1年を健康に過ごした

速水さんの歩みは続きます。

りをつくりながら歩んできました。

たくさんのつながりを守り、

て健康吹き矢を始めました。

簡単と思って

キングに行ったり、昨年からは友人に誘われにされたりしますが(笑)。そのほかにもハイ

祝いとして敬老祝金を支給します。対 象者には、今月上旬に案内と申請書を 送付しますので、31日(月)までに市役所 高齢介護グループへ申請してください。

9416

老後の生き方暮らし方を考える懇談会 認知症であっても地域で自分らしく暮らす~

事でできた人とのつながりは、

現在も趣味を通して続いて

鉄鋼関係の会社で営業職として活躍していた速水さん。

集中支援チー りんおれんじチ などの悩みなどについて、 う」「何となく不安だし先が心配」 ム)と一緒に楽しく ム(認知症初期 さや

いたそうです(笑)。仕事で出会った人たちと今でもよくゴルフ

タクシー運転手の間で私の名前が通って

よく飲みに行っていました。

大学の校友や地元の親しい人たちともよく行って

ト(ゴルフ用語。自身の年齢以下の打

わゆる『午前様』で、

「営業だったので接待が多くて、

話し合います。 「認知症になったらどうしよ

> とき センター ところ 27日休午後1時30分~ ·多目的室2 市立コミュニテ 参加費

問い合わせ 自然舎(野口☎0 5 1 2 5)

金婚祝賀式を開像

ください。 所高齢介護グループへ申し出て を対象に、 今年結婚50周年を迎える夫婦 対象となる夫婦は、 お祝いの催しを開き 市役

現役時代は鉄相手の仕事で、

山池博物館の建築にも携わりま現役時代は鉄相手の仕事で、狭

場所づくりに努めています。

ています。

今年で6年目。ずっと鉄相手の仕事だったので、

子どもを相手にするのに最初は戸惑いがあり

ました。でも接していくとかわ

は親しんでくれています。

子どもに呼び捨て

いくて。

今で

子どもたちの放課後の居場所づくりに携わ

つ

とき

タッフとして、

した。今は子どもを相手に、

居

「週3回、元気っこ推進事業『こども広場』のボランティアス

注がれています。

ります」

現役時代、

仕事に注いだエネルギーは、

新たなステージに

速水史朗さん

(81歳・池尻中三丁目)

自分が建築にかかわった博物館を見る度に感慨深いものがあ

いる鉄板を納品しました。

ました。

定年間際には、

「仕事柄、 また、

active senior

life

数でホ

ールアウトすること)を達成できてうれしかったです」

仕事を通してまちともつながりを持ちました。

安藤忠雄さんの建築にたくさん携わらせてもらい

狭山池博物館の外壁に埋め込まれて

狭山池をよく散歩するのですが、

昨年はエイジシュー

ンションホー SAYAKAホー 対 象 ル・コンベ 9 月 15 ځ

開式(午後0時ごろまで)

10月2日俭午前10時30分 申し込み 44年9月16日~昭和45年9月15日現在、市内に住んでいる昭和 護グループへ直接 本籍地が大阪狭山市でない場合 日に婚姻届を提出した夫婦 戸籍抄本(写し)1通が必要 7日 金までに高齢介

*

問い合わせ **☎** 3 4 9 高齢介護グル

広報おおさかさやま 2020.08

11

広報おおさかさやま 2020.08

認知症の